

## 北海道大学大学院農学研究院連携研究部門教員公募

北海道大学大学院農学研究院連携研究部門は融合研究分野と連携推進分野の2分野から成り、国内外の多様な組織との連携や、農学研究院の既存部門を含めた研究成果のアウトリーチを促進するためのプラットフォームとして、平成23年4月に設置されました。本部門で研究活動を行う教員は個人の深い専門性に裏付けられながらも、既存の部門に比べてより総合的に農学・農業の問題を解決するための研究を推進し、施策提言等を行うなど、国際性とリーダーシップが求められます。本公募では、このような当該部門設立の趣旨に賛同し、熱意を持って教育研究に取り組む覚悟のある人材を求めます。

### 1. 職名

講師または准教授（ただし、平成28年3月31日までは特任講師または特任准教授）。  
[公募 A] と [公募 B]（「6. 応募資格」参照）について、各枠1名ずつを募集します。

### 2. 任期

特任講師または特任准教授を経て、業績審査の後、平成28年4月1日付けで講師または准教授（いずれも正規職員、任期無し）に移行することが可能です。

### 3. 所属分野

北海道大学大学院農学研究院 連携研究部門 融合研究分野

### 4. 専門分野

農学全般とし、分野を限定しません。

### 5. 職務内容

北大 F3 プロジェクト（付記参照）の趣旨を良く理解し、独立した研究室において専門分野における自身の研究を推進するとともに、学部生（農学部）・大学院生（大学院農学院）の研究指導を担当します。そのために積極的に競争的資金に応募する姿勢も求められます。また、英語による学部および大学院の授業科目を担当し、全学教育（初年次教育）も分担で行っていただきます。

正規職員に移行後は連携研究部門連携推進分野に配置となり、国際連携のミッションを担当していただきます。このことから、着任後早い段階から、研究・教育の両面において国内外と連携してリーダーシップを発揮しつつ活躍できることが求められます。

### 6. 応募資格

[公募 A] と [公募 B] の2つの枠があります。資格要件（1）と（2）は両方に共通です。（3）～（6）はそれぞれの枠によって異なります。

[公募 A, B 共通]

- (1) 女性であること（男女雇用機会均等法第 8 条に該当．女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した採用を行うもの）．
- (2) 外国での教育職あるいは研究職（ポスドクを含む）の経験を有すること．

[公募 A に適用]

- (3) 博士の学位を有すること．
- (4) 日常および学術的な分野での日本語の十分な能力（読み書き・会話）を有すること（日本語を母国語とすることが望ましい）．英語の運用能力（読み書き・英会話）が英語を母国語とする者と同程度であり，英語による講義・研究指導ができること．

[公募 B に適用]

- (5) 海外において取得した博士の学位を有すること．
- (6) 日常および学術的な分野での英語の十分な能力（読み書き・会話）を有すること．英語を母国語とすることが望ましい．日本語の能力は特に必要ありません．

7. 公募締切

平成 25 年 7 月 8 日（月）必着．（封筒に「連携研究部門教員応募書類在中」と朱筆し，[公募 A] と [公募 B] の区別を明記して，書留で郵送）

8. 着任時期

平成 25 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期

9. 提出書類

いずれも，日本語もしくは英語で記載すること．

- (1) 履歴書（写真貼り付け，国籍，生年月日，現住所，連絡先（電話番号，電子メールアドレス），学歴（高校卒業以降），学位（種類，取得国および取得大学），職歴，資格等）
- (2) 研究業績目録
  - (a) 論文等に係わる業績（原著論文，総説および解説論文，著書，特許，その他に分類して作成すること．原著論文は査読制のある学術誌に掲載された論文に限定し，査読制のないものは「その他」に入れること）．
  - (b) 競争的資金獲得状況（科学研究費補助金，他省庁，国外および民間も含め，種目，研究課題名，研究期間，金額，および代表・分担の区別を記載すること）
  - (c) その他（所属学協会およびその運営活動，学術雑誌の編集，学会賞等の受賞歴など，選考に参考となる事項）
- (3) 現在までの研究・教育の概要（A4，2 枚以内，2000~3000 字程度）

- (4) (3) の裏付けとなる主要論文の別刷り 5 編以内 (各 1 部, 写し可)
- (5) 着任後の研究・教育に対する抱負 (連携研究部門の趣旨を踏まえて; A4, 2 枚以内, 2000~3000 字程度)
- (6) 参考意見を求めることのできる方 3 名の氏名および連絡先, および 1 名以上の方からの推薦状. 推薦状は別便で送っても結構です.

#### 1 0. 応募書類提出先および問い合わせ先

〒060-8589 札幌市北区北 9 条西 9 丁目

北海道大学大学院農学研究院 人事委員会委員長 横田 篤

電話 : 011-706-2501 Fax : 011-706-2501

E-mail : [yokota@chem.agr.hokudai.ac.jp](mailto:yokota@chem.agr.hokudai.ac.jp)

農学研究院および連携研究部門に関する情報は下記ホームページも参照して下さい.

農学研究院 URL : <http://www.agr.hokudai.ac.jp/>

連携研究部門 URL : <http://www.agr.hokudai.ac.jp/rfoa/etc/index.html>

#### 1 1. 注意点

公募締切後の選考段階で, 面接 (電話によるインタビューおよびインターネット面接を含む) を行うことがあります.

#### 付記

本公募は, 平成 21 年度文部科学省科学技術振興調整費 (現・文部科学省科学技術人材育成費補助金) 女性研究者養成システム改革加速事業に採択された本学提案課題「輝け, 女性研究者! 根を張れ, 花咲け, 実を結べ@北大」による F3 プロジェクト人事です. 理学・工学・農学分野における女性研究者の定着および活躍促進を目指す本プロジェクトでは, 敢えて女性のみを対象とする公募を行い, 育つ能力と覚悟を持った優秀な女性研究者を本学の教育・研究になくてはならない教員として迎えるものです.

(<http://f3project.ist.hokudai.ac.jp>)

採用後, 本学での研究活動を円滑にスタートしていただけるよう, また本来の力を十分発揮していただけるよう, 所属部局・研究室だけでなく本学人材育成本部・女性研究者支援室を中心に全学で支援します. 出産・育児等の家庭生活との両立支援体制にも万全を期し, 必要に応じて研究支援員を配置する等さまざまな支援策を用意しています.